

渋谷書店万引対策共同プロジェクトの略図

目的

参加店における万引等の犯罪防止と参加店において万引等の犯罪を行ったことが確実な者の来店を確認・警戒するため。

運用状況の検証

運用検証委員会

運営委員会

運用

板倉陽一郎（ひかり総合法律事務所 弁護士）
星 周一郎（東京都立大学 法学部教授）
坂下哲也（日本情報経済社会推進協会 常務理事）
篠原治美（日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 個人情報保護推進委員会 委員長）

プロジェクト参加書店



- ・ 啓文堂書店 渋谷店
- ・ 大盛堂書店
- ・ MARUZEN & ジュンク堂書店 渋谷店

自店で把握した対象
事犯情報

提供

他店から提供された対
象事犯情報を自店の
顔認証システムに登録

利用

対象者の来店を確認・
警戒

プロジェクト事務局

- ・ 参加書店に対する運用支援
- ・ 情報の安全管理に関する指導・監督
- ・ 苦情等の問合せ対応等

共同利用データの構築・保管

参加店が保有する対象事犯情報に関する以下の情報

1. 実行日時
2. 被害状況
3. 対象者の特徴
4. 防犯カメラ画像
5. 顔識別データ



※氏名は対象事犯発生店舗と事務局のみが保有し、
店舗間では共有しない。